RT System Editor - バグ #616

NameServiceViewに古い参照が残る問題

2009/05/14 01:01 - n-ando

ステータス:	終了	**開始日:**	2009/05/14
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	ta	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

以下の手順で捜査を行うと、古い参照がいつまでも残る。

1. RTC-A (ConsoleIn0という名前でNSに登録) を起動
2. ConsoleIn0 がNSViewに表示される
3. RTC-B (ConsoleIn0という名前でNSに登録) を起動
4. NS上のConsoleIn0にはRTC-Bの参照が上書きされるはずだが
5. NSView上でConsoleIn0をクリックすると、古いRTC-Aのプロファイルがプロパティ Viewに表示される。

なお、RTC-AとRTC-Bはデータポートのプロファイルが異なるので、同名コンポーネントでも区別することが可能。
NSView上のRTCクリック時には、RTObject::get_component_profile()等のオペレーションを呼んで、プロファイルをそのつど取得しているはずなのに、表示が更新されない。

なお、NameServiceViewをリフレッシュすると更新されることもある。

履歴

#1 - 2009/05/20 14:18 - ta

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

#2 - 2009/11/06 15:33 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更